

【重点事項】

1 国道352号の改良促進について

本国道は、新潟県柏崎市と栃木県河内郡上三河町を結ぶ延長329kmの沿線の地域振興にとって欠くことのできない重要路線であります。特に、北関東圏と南会津西部地区を結ぶ路線として、地域の産業・経済・文化交流の面からも重要な役割を担ってまいりました。また、沿線住民にとって唯一の生活道路であると同時に、尾瀬やスキー場への観光ルートでもありますので、マイカーや大型バス等の交通量が多い現状にあります。

このような中、平成24年4月、上り専用車線となる中山トンネルの貫通式が行われ、平成27年12月には開通式が行われたことは、大変喜ばしいことでもあります。

しかし、トンネル前後を含めて、路面勾配の急峻箇所や狭隘区間が多く、特に冬期間の通勤・通学、救急業務に支障をきたしている現況であります。

つきましては、南会津地域は、特に観光を中心とする産業振興に積極的に取り組んでおり、本路線の一日も早い改良の実現こそが大きな前提条件でありますので、下記の事項について強く要望いたします。

記

1. 橋梁架け替え工事、幅員狭隘区間の改良及び融雪工事の促進を図ること
2. 数間沢第2スノーシェッド入口（田島側）の事故多発箇所の安全対策を図ること



平成27年12月の中山トンネル開通式



南会津町商工会・南会津町観光物産協会
檜枝岐村商工会・尾瀬檜枝岐温泉観光協会

【重点事項】

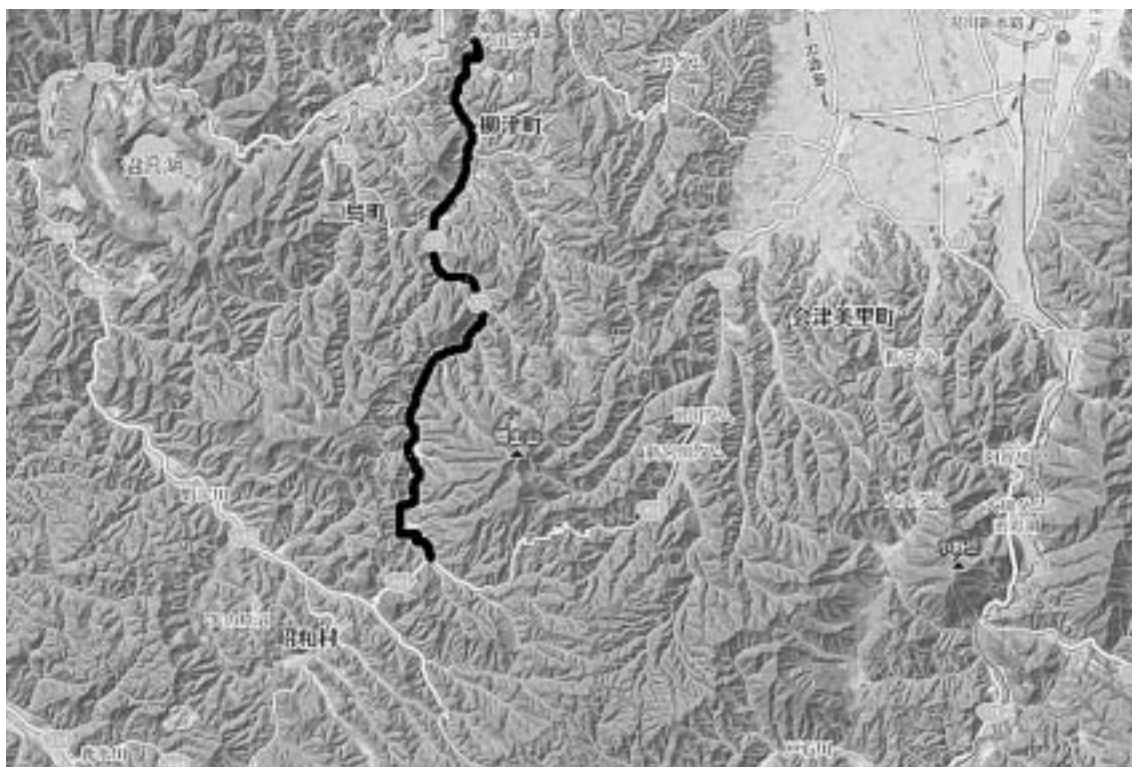
2 主要地方道 32号柳津・昭和線の整備促進について

本路線は、柳津町と昭和村を結ぶ路線であり、地域住民の生活道路として、また、産業・経済の発展や観光ルートとして欠かすことのできない極めて重要な路線であります。

昨今では、平成22年5月24日に発生した落石により、金山町の玉梨スノーシェッドが破損し、主要道路である国道400号が全面通行止めとなり、当路線が迂回路となりましたが、一部狭隘なところもあり、地域の住民生活の様々な場面で不便をきたしております。

また、冬期間は通行止め区間の路線が多く、山間部を通る豪雪地帯で急勾配かつ幅員狭小なため、柳津昭和線は地域の日常生活・観光関連・地域の産業振興の阻害原因となっているといっても過言ではない状況にあります。

このような中で、当該道路が極めて重要と考えられ、早期の路線整備が図られますよう、強く要望いたします。



昭和村商工会・(一社)昭和村観光協会
三島町商工会・三島町観光協会
金山町商工会・金山町観光物産協会
柳津町商工会・柳津観光協会

【重点事項】

3 主要地方道64号会津若松・裏磐梯線の整備促進について

主要地方道64号会津若松・裏磐梯線については、細野～桧原間の「野鳥の森トンネル」が平成22年4月に完成し、引き続き桧原トンネルが平成26年4月に完成し改築工事は順次進められていることに深く感謝を申し上げます。

本路線は、磐梯朝日国立公園内裏磐梯地区の桧原湖西側湖畔に位置し、国道459号から主要地方道県道2号米沢・猪苗代線を通り、桧原湖を周回できる幹線道路であり、地域住民にとって最も重要な路線であるとともに、裏磐梯は本県随一の観光地として、年間約300万人の観光客が訪れる裏磐梯地域への観光道路としても地域に欠くことのできない重要な路線であります。

しかしながら、一部区間に非常に狭隘・屈曲な箇所が存在することから、観光シーズン中は大型バスの交差ができず、冬期間の除雪の支障となっており、円滑な交通確保に支障をきたしていることから、地域住民の安全と地域の活性化を、訪れる観光客に素晴らしい景観を安心してストレス無く満喫していただくためにも主要地方道64号会津若松・裏磐梯線の早急な整備促進が図られますよう、下記事項について強く要望いたします。

記

1. 主要地方道64号会津若松・裏磐梯線（北塩原村桧原～金山間）の整備促進を図ること



26年4月に完成した桧原トンネル



未整備区間（桧原・金山地区）

北塩原村商工会・裏磐梯観光協会

【重点事項】

4 県道131号下郷・会津本郷線の整備促進について

下郷町と会津美里町を結ぶ県道131号下郷・会津本郷線は、主要生活幹線道路であり、地域振興、広域観光、救急医療業、また防犯防災、国土保全等、道路のもつ他面的機能の発揮が求められており、一日も早い整備が望まれています。

特に下郷町の国道121号から大内集落に至る区間は、道幅が狭く交通に不便をきたしており、観光客等の車が多い中、沿線集落の安全確保を図る意味でも早期拡幅改良等が望まれています。

つきましては、下記のとおり、県道下郷・会津本郷線の早期整備を強く要望いたします。

記

1. 県道131号下郷・会津本郷線の整備促進を図ること。特に下郷町栄富工区、小池水抜区間、中山峠の拡幅改良を図ること



下郷町商工会・下郷町観光協会
会津美里町商工会・会津美里町観光協会
昭和村商工会・(一社)昭和村観光協会
金山町商工会・金山町観光物産協会

【重点事項】

5 県道366号滝谷・桧原線バイパス工事の早期完成について

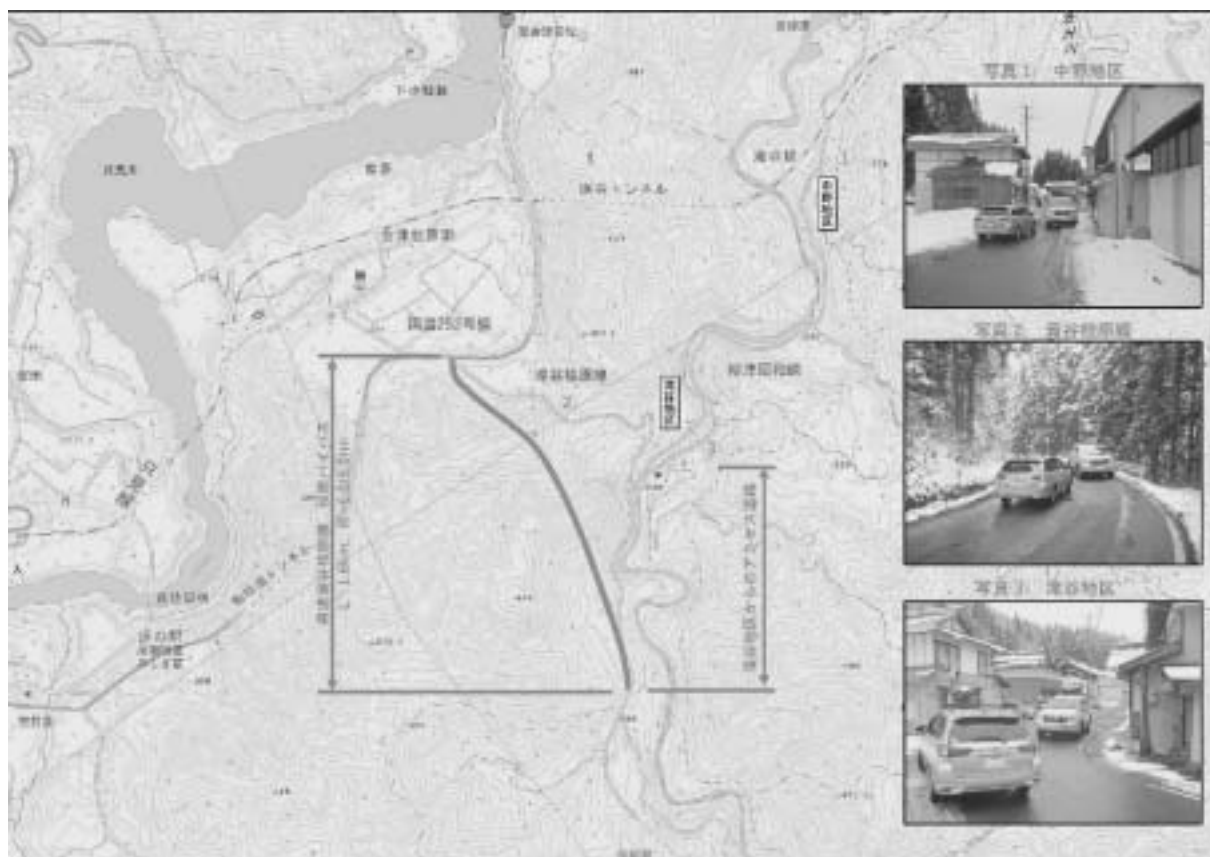
国道252号三島町桧原地区交差点から三島町滝谷地区間の県道366号滝谷・桧原線は主要生活幹線道路であります。幅員が狭く急勾配のため、地域間の観光・産業及び地域住民の通勤通学の支障となっており、特に冬期間の交通に大きな支障を来しているのが現状です。

県道滝谷・桧原線がバイパス化されることにより、沿線の地域住民、柳津西山温泉及び奥会津地熱発電所関係者にも便利なルートとして利用され、柳津・昭和線から国道252号へのアクセスが良くなることで、観光客が近隣町村の観光施設へのアクセスも良くなり、三島・柳津・昭和村間の交通の利便性が向上し、時間及び距離が短縮され、地域経済にもたらす効果は計り知れないものがあります。

現在、桧原バイパスについては、用地測量、詳細設計の基礎となる土質の調査、そして計画路線の地形の調査等が進捗していることから、バイパスの早期完成に向けて強く要望いたします。

記

1. 県道滝谷・桧原線桧原バイパスの早期完成を図ること



柳津町商工会・柳津観光協会
三島町商工会・三島町観光協会
昭和村商工会・(一社)昭和村観光協会

【重点事項】

6 主要地方道2号米沢・猪苗代線の整備促進について

本路線は、山形県の県境にある白布峠を越えて米沢市と裏磐梯・猪苗代とを結ぶ生活幹線道路であり、磐梯山東側を回り込む裏磐梯から猪苗代の一部区間は、国道459号と重複する生活道路や桧原湖周辺の観光道路として重要な路線であります。

また、裏磐梯の桧原湖北岸と山形県米沢市の白布温泉を結ぶ山岳路にある17.8km区間は通称『西吾妻スカイバレー』と呼ばれ、白布峠の福島県側は東鉢山七曲りと称するヘアピンカーブが連続する区間となっており、途中にある駐車スペースは展望台にもなっているなど穴場的な絶景スポットとなっているため、観光客の車両等が多く行き交う路線でもあります。

さらに、白布峠から狐鷹森の区間はワインディングロードとしても知られており、『桧原湖一周ファミリーサイクリング大会』や『裏磐梯スカイバレーヒルクライム大会』など、国道459号を含め道路を利用した大きなイベントを数多く実施している路線であり、観光関連として重要な役割を果たしております。

本路線は、高校・大学・実業団の長距離陸上選手のロードトレーニングや、観光客によるウォーキングやサイクリングにも多く利用されており、桧原湖に隣接している区間はブラインドコーナーも数多く存在し歩道も整備されていない状況のため、車両等により歩行者等が危険に遭うことが多くあります。

つきましては、地域経済の重要な道路であり、教育旅行及び合宿の里としての宿泊客誘致のため、下記のとおり強く要望いたします。

記

1. 狐鷹森（北塩原村桧原曾原山地区）～早稲沢（北塩原村桧原早稲沢地区）間を歩行者等が安全に利用できる歩道整備を図ること



北塩原村商工会・裏磐梯観光協会

【重点事項】

7 国道121号と主要地方道33号会津坂下・河東線の交差点改良及びJR磐越西線堂島駅周辺の整備について

平成25年5月に開設した福島県立医科大学会津医療センター周辺の道路状況は、南北に国道121号、東西に主要地方道会津坂下・河東線があり、交通量が非常に多いところに加えて、そこを交わる交差点の一部において狭隘箇所があるため、慢性的な渋滞はもとより交通事故も多発している状況にあります。

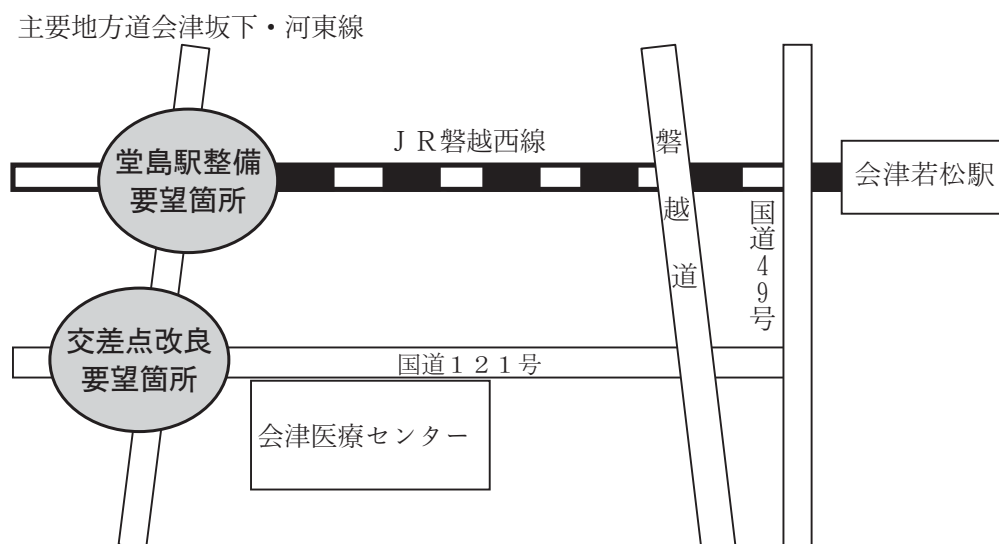
現在、国道121号につきましては、拡幅等の整備が進んでおり、県当局をはじめ関係各位に感謝を申し上げます。

しかし、主要地方道会津坂下・河東線の交差点改良等につきましては、まだ整備が進んでおらず、また、会津地域の中心的位置である当該箇所に会津医療センターが開設し、通院者を含め交通量は増加しております。

つきましては、通院患者の事故防止をはじめ、交通の渋滞緩和に向けた整備促進を、下記のとおり強く要望いたします。

記

1. 国道121号と主要地方道会津坂下・河東線の交差点改良整備を図ること
2. JR磐越西線「堂島駅」周辺のユニバーサルデザイン等に基づいた整備を図ること



【重点事項】

8 主要地方道59号会津若松・三島線の自転車歩行者道の整備について

本路線は、会津美里町・会津坂下町方面からの通勤・通学路として重要な役割を果たしており、朝夕の通勤・通学時間帯は交通量が多く、歩車道分離が必須な状況ではありますが、一部未設置となっているのが現状となっております。

特に、北会津町真渡地内から蟹川地内の区間においては、自転車歩行者道、自歩道が整備されていないため、通勤・通学時間帯には交互する車両との間隔が十分でなく、接触等による交通事故の危険性が高いことから高校生などは会津若松・三島線（北会津町蟹川字上川崎地内）より迂回路として蟹川橋間まで阿賀川堤防を自転車通学路に利用している現状であります。

また、夕方の下校時においては照明施設等もなく人家からも離れているため防犯上からも好ましくない状況であり、早期の整備が望まれていることから、下記の事項について強く要望いたします。

記

1. 北会津町真渡地内より蟹川地内の県道橋本・会津高田線との交差部区間（約1.1km）について、安全の確保のできる自転車歩行者道の早期整備を図ること



【重点事項】

9 主要地方道 69 号北山・会津若松線の早期改良促進について

主要地方道 69 号北山・会津若松線については、喜多方市塩川町金橋地内におけるバイパス工事及び会津若松市河東町福島・岡田地内における自転車歩行者道が整備されましたことに深く感謝申し上げます。

本路線は、北塩原村を起点とし喜多方市を通り、会津若松市に至る幹線道路であると同時に、地域の生活道路でもあり、沿線には国指定の重要文化財の八葉寺が位置し、経済・文化等、今後の地域振興に必要不可欠な重要路線であります。

しかしながら、一部に狭隘な箇所が存在し、定期バスとのすれ違いや住宅地域の通行にも支障をきたしている現状です。

以上のような現状を踏まえ、下記の箇所について強く要望いたします。

記

1. 主要地方道 33 号会津坂下・河東線との交差点改良整備を図ること
2. 主要地方道 69 号北山・会津若松線喜多方市熊倉町の整備促進を図ること



会津喜多方商工会議所・喜多方観光物産協会
北塩原村商工会・裏磐梯観光協会
きたかた商工会・あいづ商工会

【重点事項】

10 主要地方道72号会津坂下・会津本郷線の道路改良について

本路線は、国道118号の混雑を回避する迂回路として、また、国道49号、磐越自動車道へのアクセス道路として重要なことから、全線の早期改良（拡幅含む）を平成7年より要望してきたところであります。こうした中、県当局の深いご理解により、第1次改良工事が終了し、冬期間の安全確保と今まで以上にアクセス道路機能が向上し、重要な役割を果たすことができることに対し、改めて厚く御礼を申し上げます。

しかし、本路線のうち、国道401号との交差点周辺については特に、通学時間帯は交通量も多く、更に歩道の幅員も十分に確保されていないのが現状であります。

つきましては、本路線の全線改良（幅員含む）への更なる取り組みを要望するとともに、下記の事項について強く要望いたします。

記

1. 国道401号との交差点について渋滞解消、及び自転車・歩行者道の早期整備・改良を図ること



会津坂下町商工会・(一社)会津坂下町観光物産協会
会津美里町商工会・会津美里町観光協会
あいづ商工会

【重点事項】

1 1 県道153号小林・会津宮下停車場線の整備促進について

本路線は、三島町と昭和村を經由して只見町（小林）を結ぶ経済産業上重要な路線であります。

しかしながら、3町村を最短で結ぶ本路線は未改良区間も多く、また一部交通不能区間もあるため、地域の発展を著しく阻害しております。

平成22年5月24日、金山町玉梨字綱木地区の国道400号方面で落石があり、スノーシェッドが一部変形破損し、金山～昭和間が通行止めになり、地域住民の商工業、通学、通勤、通院等に大きな影響を与えました。

つきましては、国道400号の代替路線として機能させるにも、三島町と昭和村間の美女峠並びに、昭和村と只見町間の吉尾峠の交通不能区間を早期に改良整備されるよう強く要望いたします。



県道小林・会津宮下停車場線

三島町から昭和村間の道路であるが、舗装道路から未舗装のままの箇所

県道小林・会津宮下停車場線

三島町から昭和村間の道路であるが、未舗装のうえ、その先が車両通行止になっている状況である。



県道小林・会津宮下停車場線

昭和村～只見間の吉尾峠の未舗装・通行止箇所



只見町商工会・(一社)只見町観光まちづくり協会
三島町商工会・三島町観光協会
金山町商工会・金山町観光物産協会
昭和村商工会・(一社)昭和村観光協会

【重点事項】

1 2 沼沢湖への観光ルート設定と県道237号小栗山・宮下線の改良について

只見柳津県立自然公園に指定されている県立公園只見川ラインは、四季折々の気候風土に恵まれた自然豊かな観光地として、多様化している現代観光に大いに貢献ができる可能性のある地域であります。

今後、県道237号小栗山・宮下線の改良整備が図られ、大型バス乗り入れが実現されれば、只見川ラインは一躍県内屈指の観光地として、地域へもたらす経済効果は計り知れないものがあります。

また、県道237号小栗山・宮下線は、平成23年7月末に発生した新潟・福島豪雨の際には、国道252号三島町早戸地内の通行止めによる迂回路として緊急時の代替路線の機能も果たしている奥会津地域にとって重要な路線となっています。

つきましては、下記事項について早期改良整備等を強く要望いたします。

記

1. 宮下～沼沢間及び沼沢～小栗山間の早期改良を図ること

2. 沼沢湖の観光ルート設定を図ること



改良が望まれる県道237号小栗・山宮下線



湖水浴で賑わう沼沢湖

金山町商工会・金山町観光物産協会
三島町商工会・三島町観光協会

【重点事項】

1 3 県道329号湯野上・会津高田線道路改良事業促進について

本路線は、南会津郡下郷町と大沼郡会津美里町とを結ぶ重要な路線ではありますが、今日のような車社会の現況にあって両町を境とする桧和田峠付近は、依然として交通不能区間であるため、一日も早く整備改良が望まれるところであります。

「桧和田峠」が開通することによって、地域間の産業・経済・観光・文化等の交流促進はもとより、高速道路、新幹線、更には福島空港への最短のアクセス道路として、地域へもたらす効果は計り知れないものがあります。

路線沿いには大内宿・伊佐須美神社があり、年間約140万人の観光・参拝客が訪れており、観光産業はもとより、地域の活性化として不可欠な路線でありますので、早急な整備が図られますよう強く要望いたします。



会津美里町商工会・会津美里町観光協会
下郷町商工会・下郷町観光協会

【重点事項】

1 4 県道346号戸赤・栄富線の整備促進について

本路線は、甲子トンネル開通に伴い増加した関東圏及び県南地方からの車両等を下郷町と昭和村へと結ぶ重要な観光ルートとして地域開発と産業・観光の振興に不可欠な道路であり、かつ生活道路として極めて重要な役割を持つ路線であります。

しかしながら、下郷町～舟鼻トンネル～昭和村に至る間は、狭隘また屈曲部が多く大型観光バスの通行も困難を極め、しかも特別豪雪地帯のため、生活道路として冬期間の通行についても不便を極めており、産業・観光関係と地域振興の活性化と発展を著しく阻害しているのが現状であります。

つきましては、下記の通り本線の早期整備が図られますよう強く要望いたします。

記

1. 県道346号戸赤・栄富線の整備促進を図ること
2. 国道121号からの進入バイパスの早期着工を図ること



昭和村商工会・(一社)昭和村観光協会
下郷町商工会・下郷町観光協会

【重点事項】

1 5 県道352号布沢・横田線 松坂峠のトンネル化推進について

只見町布沢地区と金山町横田地区は古くから交流が続いており、県道352号布沢横田線は只見川流域と伊南川流域を最短で結ぶ重要な路線となっています。しかし、明和地区と横田地区を結ぶ交通アクセスが悪く、特に路面が急峻で屈曲が甚だしく、かつ狭隘で冬期間は雪のため交通の途絶している状況にあり、地域間交流・経済の発展・地域振興を図る上で大きな阻害要因となっております。

本区間のトンネル化は、両町の地域住民にとって切なる願いであると同時に、奥会津地域内外との交流事業の推進はもとより、地域活性化・産業振興・観光開発を図る観点からも必要不可欠であり、また、平成23年7月末に発生した新潟・福島豪雨においては、国道252号金山町滝沢地内滝トンネルの通行止めによる迂回路として、災害発生時から平成23年12月までの5ヶ月もの長期にわたる、緊急時の代替路線の機能も果たした奥会津地域にとって重要な路線となっていますので、下記事項をはじめ本事業の促進を強く要望いたします。

記

1. 峠部のトンネル化を図り、冬期間の交通を確保すること



松坂峠（金山町側から）

金山町商工会・金山町観光物産協会
只見町商工会・(一社)只見町観光まちづくり協会

【重点事項】

16 国道294号と国道118号を結ぶ道路（背あぶり山トンネル化）の新設について

会津若松市は、会津地域の中核都市として発展して参りましたが、更なる産業・経済・文化の振興と健全な生活環境及び都市基盤の向上を図るため、道路交通網の整備は不可欠なものであります。

中でも、会津若松市湊町地内の国道294号より、県道374号東山温泉線を経て国道118号に至るルートの特設による道路の新設は、本市の振興発展を図る上での大きな課題であります。

特に、本ルートの道路整備により、福島空港へのアクセス道路になることは勿論、県南・県中への最短距離となり、大幅な時間短縮が期待できるものであり、また、国道49号の交通渋滞解消及び冬期間の交通確保など、地域の交通体系にも寄与するものであります。

加えてこの路線は、東山温泉の活性化や観光をはじめとする地域振興にとっても極めて重要となるものであり、下記要望の早期実現を強く要望いたします。

記

1. 国道294号と国道118号を結ぶ道路（背あぶり山トンネル化）の新設を図ること



【重点事項】

1 7 阿賀川新橋梁早期供用開始について

会津若松市の市街地と会津美里町、会津坂下町、柳津町、金山町等は一級河川阿賀川で分断されており、現在、本郷大橋・高田橋・蟹川橋・会津大橋の4つの橋で連絡されておりますが、通勤、通学、買い物等で多くの方々が利用しており、特に、朝夕には交通の渋滞が慢性化しております。また、蟹川橋は幅員が狭いうえ、老朽化しており、冬期間の交通混雑を引き起こす要因となっております。

本橋梁の架橋に当たっては、若松西バイパス、会津縦貫道路を含む幹線道路と接続する一体的整備を図ることにより、広域交通ネットワークが格段に強化される効果が期待されます。さらに、会津地域の産業・経済・文化の振興、生活環境の向上及び会津地域全体の活性化に寄与できるものと思慮していることから、下記の事項について強く要望いたします。

記

1. 蟹川橋と会津大橋の間地点である国道49号（会津若松市町北町地内）から主要地方道会津若松・三島線（会津若松市北会津町蟹川地内）を結ぶ新橋梁の早期供用開始を図ること



会津若松商工会議所・(一財)会津若松観光ビューロー
あ い づ 商 工 会

【重点事項】

1 8 会津地域の高速バスネットワークの環境整備について

現在、福島県における高速バス運行の基本は主要都市間に限定されており、会津地域をみると会津若松を起点に福島、郡山、仙台、新潟、東京等が結ばれています。

しかしながら、現在の路線設定では面積の広い会津地域においては不便であり、特に会津北西部及び奥会津地域（会津坂下町、会津美里町、柳津町、三島町、金山町、昭和村、只見町、喜多方市高郷町・山都町等）は高速バスへのアクセス拠点が少ないのが現状です。このため、当該地域の周辺に高速道路の路線に専用バス停を整備することにより、学生の通学や一般の通勤にも広く利用されるものと考えられます。会津地域の住民にとって実質的に利用できる公共交通機関は、JRと既存の地方バス路線のみではありますが、高速バスを利用できる環境を整えば、住民の利便性は格段に向上します。また、会津地域を訪れる観光客にとっても行き先の選択の幅が広がり、交流人口の増加など地域全体に与える影響も期待されます。

つきましては、高速交通体系下における会津地域の利便性向上と地域活性化を達成するべく、下記事項について強く要望いたします。

記

1. 会津西北部及び奥会津地域の交通利便性向上と観光誘客のため、磐越自動車道の会津坂下IC及び新鶴スマートICに高速バス停留所を整備すること

会津坂下町商工会・(一社)会津坂下町観光物産協会
会津美里町商工会・会津美里町観光協会
きたかた商工会・柳津町商工会
三島町商工会・金山町商工会
昭和村商工会・只見町商工会

【重点事項】

1 9 情報通信基盤の整備について

現在、国においては情報通信基盤の整備を支援し、地域間の情報格差（デジタルデバイド）を是正するとともに、その利活用を促進し、地域住民生活の向上及び地域経済の活性化を図っているところであります。

平成28年1月に金山町の東金山FM補完中継局が、同11月に西金山FM補完中継局が開始され、有事の際には大きな効果に期待ができます。

しかしながら、会津地域では、地理的・地形的な条件で、ラジオ放送特に県内のラジオ放送等が良好に受信できない難聴地域が存在しております。また、携帯電話サービスエリアについては、順次拡大しておりますが、山間部では地形的な要因から、いまだ未整備の地域や複数事業者の参入のない地域が数多く存在しており、現在の携帯電話普及率を考えますと地域格差が大きく、地域内外の情報交流に著しく支障をきたしております。

テレビ放送・携帯電話・インターネット等の利用は、今や情報化社会の生活に密着した必需品であり、防災・災害・緊急時の通信手段として絶大な力を発揮することから、早急な整備が求められております。

つきましては、ユニバーサル・サービスとしての位置づけのもと、情報通信格差の是正と地域住民の安全な暮らしの確保のため、下記事項について強く要望いたします。

記

1. ラジオ受信対策の推進と難聴区域の早期解消を図ること
2. 携帯電話サービスエリア外地区の早期解消を図ること

会津若松商工会議所・(一財)会津若松観光ビューロー
下郷町商工会・檜枝岐村商工会
柳津町商工会・三島町商工会
南会津商工会・昭和村商工会

【重点事項】

20 会津西北部の広域地域整備促進について

会津西北部地域内の1市3町（喜多方市、西会津町、会津坂下町、柳津町）の商工会議所・商工会で構成されている「会津西北部経済振興協議会」では、地域の特色を活かした活性化策を模索しているところであります。

今後の会津西北部地域経済発展のための広域地域整備と、産業・文化・学術・観光などの広域連携事業による開発促進のための諸施策に対する支援強化を強く要望いたします。

記

1. 会津大学との連携による地域産業への技術支援の強化を図ること
2. 雄国地域への産業・文化・学術・観光などの早期開発促進を図ること

会津喜多方商工会議所・喜多方観光物産協会
西会津町商工会・にしあいづ観光交流協会
柳津町商工会・柳津観光協会
会津坂下町商工会・(一社)会津坂下町観光物産協会
きたかた商工会

【重点事項】

2 1 南会津広域公園の整備促進について

南会津地域は、全国的な知名度を持つ尾瀬湿原、豊富な森林、雄大な山岳など豊かな自然環境を有するとともに、変化に富んだスキー場などリゾート産業の集積が進み余暇活動の増大、自然志向の増加傾向等と相まって、首都圏からの観光客も年々増えております。

また、ふくしま新世紀プランや、あいづ地方拠点都市地域基本計画をはじめとする各種の広域的計画においても、本地域は「豊かな自然を活かした心ふれあうふるさと交流圏」として位置づけられ、首都圏などとの交流の展開が望まれております。

しかしながら、交流の基盤となる高速交通網やアクセス交通網、更には核となる交流施設等の整備が遅れ産業の集積が未だ十分ではなく、併せて若年層を中心とした人口流出により過疎化・高齢化が一段と進み、地域の活力が低下している現況にあります。

つきましては、南会津地域の活性化を図り魅力的な交流圏域を作り上げるために、豊かな自然、伝統文化等の地域資源を活かした新たな広域公園の指定により、整備促進が図られますよう強く要望いたします。

南会津町商工会・南会津町観光物産協会
下郷町商工会・下郷町観光協会
檜枝岐村商工会・尾瀬檜枝岐温泉観光協会
只見町商工会・(一社)只見町観光まちづくり協会

【重点事項】

2 2 福島県ハイテクプラザ会津若松技術支援センターの機能充実について

長引く景気低迷の中、平成23年3月11日に発生した東日本大震災・東京電力福島第一原子力発電所事故による風評被害の甚大な影響が追い打ちをかけ、企業は体力を無くし、廃業等の増加に伴い雇用情勢も悪化しております。

こうした急激な社会経済環境の変化のもと、地場産業が自立的かつ持続的な発展や新分野への進出を遂げるためにも、震災及び原子力発電所事故への対応並びに新技術・新製品の研究開発に積極的に取り組む必要があります。

会津地域の産業は比較的小規模の事業所が多く、高度な技術開発力、資金力、研究開発者等の確保が困難な状況にあり、多様化する消費者ニーズに充分対応できず、競争力の低下をもたらしているところであり、急激な経済環境、時代の変化のもと、消費者ニーズに対応するためには、より新しい感性と技術力が必要となってきており、今後の全国新酒鑑評会での金賞数日本一を連続で達成するためにも、研究員の更なる充実こそが急務となっております。

つきましては、このような現状を勘案いただき、地場産業をはじめとする地域産業に対する支援体制強化のため、業界対応型・地場産業密着型の支援センターとしての体制を強化するために、下記のとおり強く要望いたします。

記

1. 福島県ハイテクプラザ会津若松技術支援センターの研究員の増員を図り、業界の要望への対応を図ること
2. 特に、会津地域の特産である漆器業界の研究員は、その担い手育成を含めて人員確保に努めること
3. 多様化する消費者や業界のニーズに即応できる「業界対応セクション」と、長期的視野での研究を行う「研究開発セクション」とに分け、機能分割を明確に図ること
4. ニーズ対応型の「業界対応セクション」においては、地場産業の関連からデザイン、技術情報をはじめとし、企業人材養成を含めた分野別対応を図れるよう、担当研究員の充実・配置を特に図ること
5. シーズ対応型の「研究開発セクション」においては、専門的知識の充実を図り、さらには、研究実績の継承ができる研究員の充当を図ること。加えて、将来的に活用が有望視される分野への応用、展開を図るために、新たな研究員を配置し、研究領域の充実を図ること
6. 地域連携策として、会津大学、同短期大学部及び福島県立医科大学会津医療センターとの共同研究体制の充実を図ること

【重点事項】

2 3 伊南川流域環境整備の促進について

南会津郡西部地域を縦貫する伊南川は、南会津地域にとって水に親しむことのできる素晴らしい自然環境であります。近年における伊南川の上流及び支流の中小河川の山崩れ等の流砂現象による環境の悪化や、アオサギやカワウなどによる魚類への食害はもとより、糞による臭いや樹木の枯死など、生活環境や自然環境へ悪影響を与え全国的な問題となっており、今後、これらの対策が早急に図られる事が望まれております。

また、伊南川は鮎のメッカとして全国にその名を知られ、沿線町村の夏場の観光産業としても地域の活性化に大きく貢献しておりますが、最近の河川環境悪化に伴い川石の埋没等魚類の生息環境が著しく変化し無視できない状況であります。

今後も、この状況が続きますと沿線住民の生活に大きな悪影響をもたらし、特に観光関連に従事している住民にとっては死活問題となってまいります。

つきましては、魚類が生息できる河川環境を取り戻すため、下記事項について強く要望いたします。

記

1. 中小河川の砂防施設等治水対策と山崩れ防止等の治山対策を図ること
2. アオサギやカワウなどによる鳥獣被害防止対策を図ること



【重点事項】

2 4 阿賀川流域の環境保全と啓発事業の育成について

近年環境への関心の高まり、高齢化社会への進展、ライフスタイルの変化及び社会経済等が変化している中で、地域社会が主体となって川を利用した個性的で魅力あるまちづくりや地域づくりを進める機運が高まってきております。

特に、地域が一体となった災害対策や、豊かで良好な河川環境の保全を進めるためには、地域住民一体となった諸活動を展開することが不可欠であると考えております。

会津地域には、50以上の河川がありますが、そのほとんどが阿賀野川水系であります。中でも大川・日橋川・只見川を利用したイベント等が最近多く見られるようになり、今後の活動を通じて住民の河川に対する要望も強まって来ており、従来 of 河川事業促進活動に加え、安全で快適な川づくりのために下記の内容について要望いたします。

記

1. 阿賀川流域河川の環境保全と一体となった地域づくり、川づくりの整備促進を図ること
2. 河川管理者と連携したイベント等啓発事業の育成を図ること



川を利用した喜多方市塩川地区のイベント（2市1カ村「日橋川」川の祭典）

【重点事項】

2 5 国指定天然記念物「駒止湿原」の保護及び活用について

尾瀬湿原に匹敵すると言われる「駒止湿原」は、植物の宝庫として親しまれ、年間10万人が訪れ、雄大で神秘的な自然を満喫しております。しかしながら、急激な入山者の増加に伴い、湿原内外における自然環境保全等において、様々な問題が発生しているのが現状であります。

現在、ブナ林復元事業を中心に保護を図っておりますが、「駒止湿原」の長期的かつ総合的な保護と活用を図るにあたり、下記事項について国及び県の支援を強く要望いたします。

記

1. 「駒止湿原」保存管理計画に基づいた効果的な施設整備等への支援を図ること
2. 平成27年9月の関東・東北豪雨の被害を受けたアクセス道路の早期復旧を図ること



南会津町商工会・南会津町観光物産協会
昭和村商工会・(一社)昭和村観光協会

【重点事項】

2 6 飯豊連峰の世界自然遺産国内候補地への選定推進について

飯豊連峰は、会津地域の北西部に位置し山形県小国町と新潟県阿賀町の県境にあり、飯豊山神社が鎮座する飯豊山（2,105.1m）を主峰に、大日岳（2,128m）、西大日岳（2,091.9m）、駒形山（2,038m）、北股岳（2,024.9m）、烏帽子岳（2,017.8m）、御西岳（2,012.5m）、梅花皮岳（2,000m）、薬師岳（2,060m）など、2,000m級の高峰が連なる連峰です。

当該連峰は、磐梯朝日国立公園内にも入り、世界的にも稀少なため高山帯、高山植物を含む雪田植生など、氷河期以降の森林形成を示す生態系や原生的な山地の自然景観等が古来より残る自然豊かな霊峰であります。

周辺地域においても、飯豊連峰は世界的にも有数の豪雪地帯で多雪による独特の特徴を有することや、ブナ林を中心とした山岳地帯で良質な表層水や地下水が豊富で農業や醸造産業などに大きな影響をもたらしています。

さらに、飯豊連峰は国立公園のため自然に親しむ登山者や観光客が訪れる場所にもなっており、関係自治体においては自然環境への保護、保全に向けた配慮をするとともに、より一層の有効活用に期待するものであります。

現在国においては、新たな世界遺産の候補地として既に登録されている白神山地の拡張登録を検討しており、飯豊連峰もその対象となっているとのことです。

つきましては、飯豊連峰の自然環境の保護・保全と地域振興を図り、世界レベルでの知名度と保護・保全策・学術的活用により、世界規模での交流人口の増加を図るためにも、飯豊連峰が拡張登録の対象となるよう強く要望いたします。

会津喜多方商工会議所・喜多方観光物産協会
西会津町商工会・にしあいづ観光交流協会
きたかた商工会